

SUZUKI PLUMA ソプラノ・リコーダー

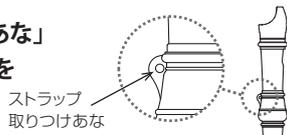
先生および保護者の方へ ●幼児・児童が使用するときは、下記注意についてのご指導をお願いいたします。

! 注意 ケガをしたり、リコーダーをこわしたりしないために注意を守りましょう。

●演奏の前に、手をあらい、口をきれいにすぎましょう。●リコーダーをふり回したり投げたりしないでください。顔などに当たるとケガをしたり、リコーダーがこわれたりすることがあります。●リコーダーに強い力を加えるとこわれます。落としたり、たいたり、重いものを乗せたりしないでください。●車の中やストーブの近く、日ざしの強いところにおかないでください。こわれたり、変形したりします。●シンナーやベンジンなどでリコーダーをふいたり、熱湯消毒したりしないでください。こわれたり変形したりします。●よごれがひどい場合には水であらい、日かげでしっかりかわかしてからケースにしまってください。●別売のリコーダーストラップを首に巻き付けたら、ふり回したりしないでください。ケガのおそれがあります。

リコーダーに「ネックストラップ取りつけあな」

がある場合は **A** を、ない場合は **B** を読んでください。



A

お使いのリコーダーにはネックストラップ(別売)の取りつけあながあいています。ネックストラップのつけ方は下の通りです。またジョイントグリスの使い方についても下をお読みください。

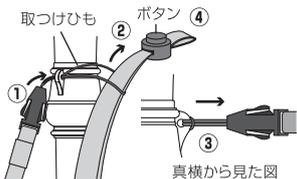
<ネックストラップのつけ方>

① ネックストラップの取りつけひもを、リコーダーの「ネックストラップ取りつけあな」に通します。

② 取りつけひもの中にストラップを通します。

③ ストラップを、そのまま取りつけひもの根元まで引っぱり、しっかりとめましょう。

④ ボタンでネックストラップをちょうど良い長さにし、首からさげて使しましょう。



<ジョイントグリスの使い方>

リコーダーのジョイントがゆるく、またはかたくなったらジョイントグリスを使いましょう。キャップのうらについているヘラでグリスを取ってジョイントにぬります。(めりすぎ注意!) ペタペタするので手でさわるのはやめましょう。手についた時はティッシュなどでふきとり、せっけんであらいましょう。

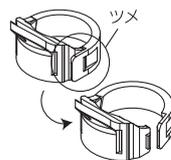


B

お使いのリコーダーにはアダプタとネックストラップ(どちらも別売)をつけられます。アダプタとネックストラップのつけ方は下の通りです。

<アダプタのつけ方>

① アダプタのツメを外して開きます。



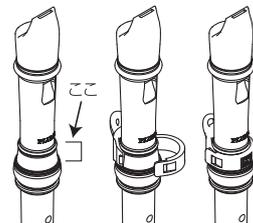
① アダプタを開けるときに強い力を加えたり、開いたままねじったりしないでください。

④ 図の矢じりしの部分にアダプタをつけます。アダプタをとじてツメが「カチッ」と鳴るよう、しっかりとめてください。正しい位置につくとアダプタは上下に動きません。上下に動いてしまう場合は、もう一度ツメを外して正しい位置につけ直してください。

② 説明書上の「なまえ」に自分の名前を書いて切り取り、ネームカードを作ります。

③ アダプタの内側にネームカードを入れます。

名前を書いた面が外側になるように入れてください。上下をまちがえないようにしましょう。



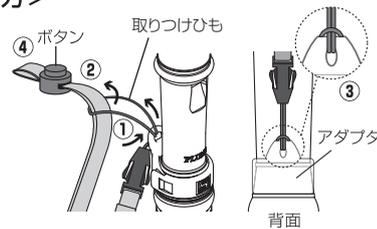
<ネックストラップのつけ方>

① ネックストラップの取りつけひもを、アダプタの「あな」に通します。

② 取りつけひもの中にストラップを通します。

③ ストラップを、そのまま取りつけひもの根元まで引っぱり、図の通りになるよう、しっかりとめます。

④ ボタンでネックストラップの長さを変えられます。ちょうど良い長さにし、首からさげて使しましょう。



株式会社 鈴木楽器製作所

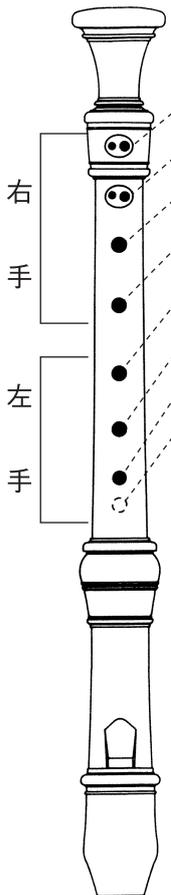
〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-12 TEL (053) 461-2325

www.suzuki-music.co.jp

5101-1A-APR-MM-187-B
00457-60038 v1.00

PLUMA ソプラノリコーダー

うん し ひょう 運 指 表



小指 (7)
くすり指 (6)
なか中指 (5)
ひと人さし指 (4)
くすり指 (3)
なか中指 (2)
ひと人さし指 (1)
おや親指 (0)

			(B)		☆(1) ☆(2)						(B)								

8 va



注) 実音は1オクターブ上の音ができます。

			(B)								(B)	☆(1) ☆(2)	(B)						※

8 va

☆(1) 標準の運指を示します。
☆(2) 「かえ指」の運指です。

○ 全開 ● 全閉 ● すすし開ける
※ ひざで底をおさえる